

信頼性評価技術の最新動向(環境・振動・落下・衝撃)セミナー

主催 (公財)福島県産業振興センター 共催 福島県ハイテクプラザ

モバイル/PC/通信端末、自動車の電子化は、加速的に増加し、コネクテッド、自動、電動化をテーマに突き進み、信頼性は「もう一段階上げること」が必要とされています。これに伴い試験も、環境因子だけでなく複合的な実施と評価が求められています。本セミナーでは、各試験の基礎～試験規格、事例や手法、最新傾向も踏まえご紹介します。

① 落下・衝撃試験 13:00～14:10 講師:神栄テクノロジー株式会社

落下衝撃は、製品の輸送中または使用中に発生し、製品破損に直結するため、各メーカーでは信頼性の高いモノづくりのために落下・衝撃試験を実施しています。ここでは、落下・衝撃試験のための力学素養、試験機の使いかたや試験方法の紹介とともに、落下衝撃トラブルに対する対策アプローチについて述べる。

※出展・デモ予定: 加速度計測機ショックマネージャー、新製品: 輸送環境記録 DER-PRO

② 振動試験 14:20～15:30 講師:IMV株式会社

「輸送試験」向けの規格や事例をご紹介します。「JIS Z 0200」が2023年に改訂されました。

改訂内容、振動試験を正確に実施する上でのテクニックなど解説いたします。

昨今、盛り上がりを見せている「航空宇宙業界」向けの試験条件や事例をご紹介します。

※ハイテクプラザ見学: 輸送用小型振動試験機「m130LS」

③ 環境試験 15:40～16:50 講師:エスペック株式会社 テストコンサルティング本部

電子部品は様々な市場ニーズや用途に対応するため環境試験も多様化しております。IoT・5G向けの基板は、高集積及び小型化が進み、高密度実装された電子部品が実装されています。電子通信・電子部品の環境試験評価事例、航空など様々な業界の環境試験の規格と評価事例をご紹介します。

※出展予定: AMI エレクトロケミカルマイグレーション評価システム、小型環境試験器

□日 時 令和6年6月5日(水) 13:00～17:00

□場 所 福島県ハイテクプラザ(郡山市待池台1-12) 多目的ホール

□受講料 無料 □定員 30名

□締 切 令和6年5月31日(金)

□申込・問合せ (公財)福島県産業振興センター技術支援部(テクノ・コム) 竹内

〒963-0215 郡山市待池台 1-12(福島県ハイテクプラザ内)

Tel:024-959-1929 Fax:024-959-1889 E-mail: seminar@f-open.or.jp

下記申込書にご記入の上、E-mail 又は FAXにてお申し込みください。

信頼性評価技術の最新動向セミナー 申込書

企業名(業種)	()
所在地	(〒)
電話/FAX	電話: /FAX:
氏名(所属)	所属:
氏名(所属)	所属:

事務連絡担当者 部署: お名前: e-mail:

*この申込書でいただいた個人情報は、当センター各種セミナーのお知らせ、支援施策の情報提供に活用させて頂く場合がございますので、あらかじめご了承願います。